



認定企業

03

株式会社 グローバル・クリーン

所在地 日向市亀崎1丁目28番地

業種 清掃・ビルメンテナンス業

代表者 代表取締役 税田和久

全社員を戦力化して クリーンイノベーションをおこす!

それぞれのライフスタイルに合わせた働き方ができる職場環境づくりに積極的に取り組み、女性、高齢者、障がい者など、多様な人材が活躍している。



Q 取組の成果は？

A. 以前は、男性社員は残業過多・女性社員は働きたくても仕事がないというアンバランスな労働環境でしたが、最近では、男性社員が約2ヶ月間の育児休暇を取得したり、女性社員が息子の甲子園の手伝いで約3週間休暇を取得したりするなど、各々がライフスタイルにあわせて休暇を取得しています。



その結果、離職率の低下したほか、社員からの紹介による人材の採用ができるようになりました。

Q 今後の取組について

A. 多様な人材を活用して生産性を高める「ダイバーシティ経営」を実践し、各自治体や団体から講演やセミナーの依頼を受けています。まだまだ活躍できる人材がたくさんいることを各地に広める活動を続けていきたいです。
また、清掃技術を通して社会的弱者に活躍の場を作り、自立支援へつなげていける取組も始めています。障がい者だけでなく、ニートやひきこもりといった、働きづらさを抱えている全ての人と一緒に働き、その人がその人らしく働き続けられる環境づくりを推し進めていきたいと思っています。

VOICE 代表者の声



代表取締役
税田 和久

全ての人材を戦力化することで業務拡大や新規事業展開を実現してきました。その背景には「優秀な人材を求めるのではなく、来てくれた人材をいかに戦略化するか」を課題として掲げ、チームで相互の信頼関係を築く体制や、柔軟な働き方を可能にする制度と、それができる社風を作り上げました。

社員には、働き方を会社にあわせるのではなく、人生や生き方にあわせる「ライフ・ワークバランス」を提唱してきました。今後も、サービスや事業の拡大を目指して、企業や地域経済のロールモデルとなるよう一層の努力を続けてまいります。

Q 取り組むきっかけは？

A. 2000年創業、2008年に法人化しましたが、当時から慢性的な人手不足でした。ハローワークや求人紙で募集をかけたが、給与を引き上げたりしても人が集まらず人手不足は深刻化。それならば、まずは今いる人材の定着・戦略化をすべく職場環境の整備に取り組むことにしました。



Q 取組の内容は？

A. 当初、男性は大型機材を扱う定期清掃、女性はハウスクリーニングと職域を分けていましたが、女性にも大型機材の操作研修を行い、男女の職域をなくしました。

同時に、女性、高齢者、障がい者、元ニートやひきこもりの若者など、多様な人材を積極的に活用。それぞれが業務に対応できるよう人材育成プログラムを策定し、業務の幅を広げる仕組みを整えました。

また、急な欠員が出た場合でもお客様に安定したサービスを提供するため、現場をチーム制にしたほか、1つの業務に最低でも2人が代理で入れるようなジョブローテーション制を取り入れました。

さらに営業や事務、現場職の職域を超えてローテーションが組めるよう研修や訓練を実施しています。

そのほか、社内には保育スペースを設置し子連れ出勤ができる環境の整備や、残業時間削減への取組として、クラウド上で互いのスケジュールを「見える化」し、時間の使い方を共有しています。